

平成 26 年度 秋田大学医学部医学科

小論文

推薦入試Ⅱ試験問題

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は 7 ページあります。
- 3 監督者の指示に従って、解答用紙（提出用）に受験番号を記入しなさい。
解答用紙及び下書き用紙（ピンク色）は各 2 枚です。
- 4 解答は解答用紙の該当欄に記入しなさい。
問題は第 I 問と第 II 問があります。試験中にこの問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 試験終了後、解答用紙のみ提出しなさい。問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。
- 6 試験時間中の答案提出及び途中退出は認めません。

第 I 問 次の英文を読んで、以下の質問に日本語で答えなさい。

質問 1. 下線部①について、両親や小児科医はどのようなことを伝えていたのだろうか。100 字以内で説明しなさい。

質問 2. 下線部②について、何故このようなことをしなければならないのか。100 字以内で説明しなさい。

質問 3. 下線部③について、著者は何を訴えようとしているのか。250 字以内で説明しなさい。

質問 4. 人体において「痛み」が果たす役割について、300 字以内であなたの考えを述べなさい。

本 文 省 略

<出典:BBC News Magazine 17 July 2012 より抜粋、一部改変>

第 II 問 以下の文章は、亡くなったスティーブ・ジョブズ氏が 2005 年に米スタンフォード大学の卒業式で行ったスピーチの日本語訳です。この文章を読んで、以下の質問に答えなさい。

質問 1. 下線部① 点と点をつなげるということの説明から、どういう生き方を薦めているのか 200 字以内で述べなさい。

質問 2. 下線部② 死はたぶん、生命の最高の発明です。ジョブズ氏はなぜそう述べているのだろうか。あなたの考えを 300 字以内で説明しなさい。

本文省略

<出典:日経新聞 2011/10/9 より抜粋、一部改変>